

KA・NO・KA

みなみ北海道のおいしいお菓子の話。



素材としての珈琲。
二十六通り、
それぞれの味。
珈琲×菓子。

【菓の香】
2018 winter vol. ③

函館の珈琲文化を
牽引し続けた
「美鈴珈琲」の八十余年。

晚秋から冬へ、
季節を辿る
三十四種の菓子。

KA・NO・KA 2018 autumn vol. ③ 【菓の香】

函館スイーツ推進協議会



北海道の珈琲の歴史は
この小さな店から始まりました。

美鈴珈琲の前身、鈴木商店は
創業者鈴木武二により函館の地でスタートいたしました。
以来、この街とともに歩み続け、おかげさまで
「美鈴」の味はたくさんの方に親しまれてまいりました。
創業から86年、北海道最古参の老舗珈琲店は、
これからもみなさまと大切なひとときを共にする
おいしい珈琲を提供してまいります。

北海道がはじめて出会った珈琲。

創業昭和7年
美鈴珈琲
SINCE 1932

www.misuzucoffee.com

美鈴商事株式会社
〒042-0914 函館市上湯川町1-1 TEL.0138-57-2233



AKIYAMA
アキヤマ

時代より前に。—新しい食文化を提案する総合商社—

当社は、創業以来一貫して業務用食材、関連機器販売の専門商社として、豊かな食生活に奉仕し、お客様のお役に立つことをモットーに、より良い、より優れた食材を幅広くご提供してまいりました。今後もより一層、地域に貢献し信頼される企業を目指してまいります。

※弊社は「函館スイーツ推進協議会」を応援しています。
函館スイーツ推進協議会事務局
〒041-1214 北海道北斗市東前3-41 株式会社アキヤマ内
<http://www.hakodate-sweets.com>

【本社】
〒041-0835 函館市東山2丁目14-12
【営業本部】
〒041-1214 北海道北斗市東前3-41
TEL(0138)77-7491 FAX(0138)77-8871
<http://www.akiyama-fs.co.jp>

HAKODATE SWEETS

函館のお菓子と珈琲、
そのおいしい関係について。

たとえば、特別なお菓子を食べるときは、いつもより丁寧にお茶を淹れる。これはささやかな日常風景ですが、私たちがこのとき感じている幸福とは、直接口にするもののおいしさだけでなく、テーブルの上の景色やお茶を淹れる所作も含めた『その時間』すべてのかもしれません。

お菓子とお茶。古来より愛され、育まってきた関係性。今回のKA・NO・KAでは、その文化のひとつである『珈琲』についてクローズアップしていきます。函館の街で

は、お菓子同様に珈琲というジャンルもまた、さまざまなかたちで進化・熟成し、そして発展を遂げています。

季節もちょうど、あたたかな珈琲の恋しい時期。そして同時に、クリスマスにお正月、バレンタインデー、ホワイトデー、桃の節句などなど、ケーキやチョコレート、焼き菓子が出番となるお菓子の季節。さあ、まずは珈琲でも淹れましょうか。準備が整いましたら、この街のお菓子と珈琲の物語を、どうぞじっくりお楽しみください。

“おいしい”で街を元気に。



珈琲がおいしい季節は、 お菓子もおいしい。

甘いおやつと相性抜群の珈琲は、
素材そのものをお菓子づくりの材料にしても、
しっかりとおいしさを發揮します。
ここでは26通りの「珈琲おやつ」を集めました。
さあどうぞ召し上がり。



オペラ
ホテル函館ロイヤル ベーカリーショップ



ティラミス☆ローザ
スイーツカフェ カロメリア



オペラ
プレミアムロール専門店 ガトー・ルーレ



カフェラテオムレット
函館洋菓子 スナッフルズ



カフェ☆ラテ
スイーツカフェ カロメリア



カーディナルシュニッテン
パティスリーイグレック



マスコットモカ
函館祇月堂



コーヒーシフォン
パティスリーショートベリー



ティラミス
パティスリーショートベリー





カフェ
国際ホテル Le HAVRE (ル アーヴル)



モカシフォン
ザ・ランド・オブ・ドリーミング



ティラミス
パティスリー ドゥ・エ・タンドゥル



ナッツカフェロール
スウィーツギャラリー北じま



ガトーモカ
はこだて柳屋



オペラ
国際ホテル Le HAVRE (ル アーヴル)



ティラミス
五島軒



ロールコーヒー
はこだて柳屋



モカロール
五島軒



松倉ロール
函館美鈴



コーヒーロール
函館美鈴



カサブランカ
ローリエ末広屋



コーヒーモンブラン
函館美鈴



ラ デュレ
モントロー洋菓子店



カフェノワール
シュー wet Cacao

美鈴商事株式会社

函館市上湯川町

珈琲伝来の黎明期から普及期までの長い間、箱館においてその名が登場するのは幕末あたり。それから1世紀弱の時を経て、この街に本格的な焙煎珈琲の文化が上陸する。立役者は『鈴木商店』。函館の珈琲史を語る上で欠かせない『美鈴珈琲』の前身である。

鈴木商店の創業時について少し触れる。初代・鈴木武二は市内で味噌や麹を扱う商店の次男に生まれた。店をはじめるまでは近衛師団を志願し、東京へ向かうが、同商店開業の鍵はこのとき花の都で嗜んだいくつものカフェの珈琲にある。といふのも、当時、煮出して、かつ出がらしも飲むのが「珈琲

なる飲み物」の概念であったことによって仕上げた美味しい1杯を出したい。こう考えたことがのちの北海道最古参・老舗珈琲店へ続くはじめの一歩となつたのだ。ちなみに当時の街の珈琲シーンでは『豆は一度しか使わない』という常識でさえエキセントリックだった。儲けるための手段として懐疑的にとられるなど、創業当初は現代にない様々な苦労話があつたようだ。

さて、現在大門に構える『珈琲焙煎工房 函館美鈴』は直営店舗第1号。昭和21年、終戦の翌年に2階建ての華やかな姿でオープンした。ちなみに「美鈴」はこのとき公募によってつけられた名前。以来、広く浸透し1号店オープンから3年後の法人化の際、社名という冠の座を獲得するまでとなる。

その後の発展は目覚ましい。支店、製菓工場の開設が続き、昭和36年には東京に美鈴コーヒー株式会社を設立。ここでは2代目の澄男氏が現場の指揮をとり、函館で陣を構える初代と連携して事業を拡大させていく。

(左ページ)昭和7年、栄町で開業した鈴木商店。珈琲と共にコーヒーカップなどの洋食器を販売していた。
(写真右上)鈴木商店の内部の様子。
(写真右下)直営店オープン当時の様子。



製造を筆頭に、現在は道内外に

約30店舗のコーヒーショップを運営し、業務用食品の店舗も広く展開。その一方で、珈琲に関する公的な資格認定制度『全日

本コーヒー検定委員会(J.J.C.Q·A)』(2003年制定)の制度設立のメンバーとして活躍し、現在も委員長を務める。ま

た、近年は山崎製パン・ご当地ランチパックとのコラボ(現在は発売終了)や、地元の老舗企業とのコラボ商品にも積極的に取り組み、株式会社小原とタッグを組んだ「箱館カフェ・ド・ガラナ」も発売した。

日頃、道内外を忙しく飛び回る修平氏だが、そのぶん、「函館」が持つ好感度の高さを各地で目の当たりにする機会は多いという。自身は取り分け、自社に通じる「函館と珈琲」という二つの言葉が醸すセピアでロマンチックな風情が好き。「函館と珈琲」を深くつなげ創業86年を迎えた美鈴珈琲。その舞台がどれだけ拡大しようとも「はじまりは函館」、この言葉が私たちを嬉しい。

「ロシアケーキを知っていますか?」「こう訊ねてみて首を縦に振る人は、皆が皆、どこか嬉しそうに「親戚のおじさんの手土産の定番だった!」「もの凄く固かったよねえ」「ジャムがキラキラしてて、すごくきれいなお菓子だった」と、それぞれの思い出を教えてくれる。これら記憶の主は40代後半から上の世代。ここではますか?」「こう訊ねてみて首を縦に振る人は、皆が皆、どこか嬉しそうに「親戚のおじさんの手土産の定番だった!」「もの凄く固かったよねえ」「ジャムがキラキラしてて、すごくきれいなお菓子だった」と、それぞれの思い出を教えてくれる。

ロシアケーキが函館のままちで食べられていた時期は、昭和20年代から40年代頃までだ。当時を知る菓子店に記憶をたどつてもらうと、だつたようだ。

しかし、どういった時代背景にしてもロシアケーキに共通していたのは「非常に堅い」という点。その理由は冷蔵庫普及以前」というキーワードに集約されるが、当時は3ヶ月でも半年でも、ともかく常温で保存が効くよう水分を飛ばし、力ちかちに焼き上げるというのが特徴だった。

撮影協力/モントロー洋菓子店

昭和29年頃には人気のお菓子として定着していたといふ。なお、その姿は「ケーキ」と名乗ってはいるものの、実際は2層になつた焼き菓子で、基本的には土台となるクッキー生地を焼いたあとで、そのぶちに卵白とピーナッツ粉末やクルミ粉末、砂糖を用いたマコロンを絞つて2層にし、さらに

火を通したあとでジャムやドライフルーツ、チョコレートなどでデコレーションをして完成する。ちなみに、戦後10年末満の頃は、特にモノがなく、鰯や鯨の脂から作ったマーガリンを使っていたとか、仕上げのデコレーションもジャムではなく砂糖を溶かして人口着色料で色付けしたもの

消していく。

そして、いま。かつての時代から長い時間を経て、現代では懐かしさを呼び起すノスタルジックな焼き菓子として、再び目に見る機会が増えてきた。そして、久しぶりに見るその姿はやはりキラキラと美しく、かつてお菓子に憧れた子ども心をいつでも呼び覚ましてくれるのだ。

ロシアケーキのあつた頃。



ロシアケーキが姿を消したワケには2度焼きやデコレーションなど、完成までに非常に手間がかかる、という理由もある。なお、ロシアにこの形状のロシアケーキは存在しない。



美鈴商事株式会社
函館市上湯川町1-1 0138-57-2233



(写真上)北海道はじめやってきたドラム型焙煎機。高丘町本社前に置かれていたが、現在は大門店の正面に展示。現存する昭和初期の焙煎機としては国内でも貴重な一台。
(写真下)松風町にある直営店、珈琲焙煎工房函館美鈴。



晩秋から冬へ、季節を辿る三十四通りの菓子。

四季をそつと、手のひらに載せていくくしむ。

これこそが上生菓子の醍醐味です。

今年もまた冬がきて、そしてそのあとには春が時の到来を待っています。この季節、このときだけの上生菓子の世界、ぜひ手のひらのに載せて、お楽しみください。



稲雀 (いなすずめ)
和創菴 ひとひら



実り
和創菴 ひとひら



銀杏
和創菴 ひとひら



山ぶどう
菓子処 龍栄堂



里の秋
菓子処 龍栄堂



重陽 (ちょうよう)
菓子処 龍栄堂



木守柿 (きもりがき)
菓匠 一福



山茶花 (さざんか)
菓匠 一福



から松
菓子処 龍栄堂



こぼれ萩
千秋庵總本家



姫椿 (ひめつばき)
菓匠 一福



紅葉 (もみじ)
菓匠 一福



紅葉 (こうよう)
千秋庵總本家



吹き寄せ
千秋庵總本家



銀杏 (いちょう)
千秋庵總本家



竜田川 (たつたがわ)
御菓子処 ひとつ風



山茶花 (さざんか)
御菓子処 ひとつ風



薮柑子 (やぶこうじ)
木古内の坊 末廣庵



水仙 (すいせん)
木古内の坊 末廣庵



竜胆 (りんどう)
木古内の坊 末廣庵



栗
スウィーツギャラリー北じま



菊
スウィーツギャラリー北じま



もみじ
スウィーツギャラリー北じま



庭もみじ
菓匠 ゆめや



マルメロ
菓匠 ゆめや



柿
スウィーツギャラリー北じま



寒牡丹 (かんぼたん)
木古内の坊 末廣庵



夕映え
菓匠 ゆめや



菊
菓匠 ゆめや



ほおづき
きのした菓子舗



紅葉 (こうよう)
きのした菓子舗



もみじ
きのした菓子舗

市電に乗つてスイーツ三昧、
という欲張りなイベント。

お菓子好きなら利用したい
ちょっとお得なクーポン。

この11月、貸切の函館市電に乗って『函館スイーツ』を味わいながら、市内観光を楽しむ『函館スイーツ電車』が運行となる。プランは、①電車内でスイーツを食べながら函館のお菓子にまつわる話を楽しむもの(11/11開催)と、②はこだて明治館内の函館和・洋モダン貸衣裳館

リンク付きでふるまい、そのほかに焼き菓子が食べ放題という内容だ。さらに、参加者には同協議会加盟店の割引券をプレゼント。また、企画と同時に「インスタグラムキャッシュペーン」も開催する（内容は『函館スイーツ公式サイト』で検索）。

でハイカラ衣裳に着替え、①のプランを楽しむ（11／23開催）2つの行程を用意。なお、スイーツは函館スイーツ推進協議会加盟店がこの企画のために用意したオリジナルをド

リンク付きでふるまい、そのほかに焼き菓子が食べ放題という内容だ。さらに、参加者には同協議会加盟店の割引券をプレゼント。また企画と同時に「インスタグラムキヤンペーン」も開催する(内容は『函館スイーツ公式サイト』で検索)。

おやつ好きに贈る、函館初となる市電×スイーツのイベント、料金や時間、集合場所などの詳細・問い合わせ、申込は株式会社JTB(0138・56・1711)まで。



まさに、お菓子の芸術品。

工芸菓子とは、菓子制作

の吉田貴之さんだ。

花鳥風月を創り出す観賞用の和菓子のこと。大きなところでは、全国菓子大博覧会(明治44年の第1回帝国菓子飴大品評会をルーツとする日本最大の菓子業界の展示会。以降・全国菓博)にて全国から出品された多数の作品が展示され、毎回職人たちによる切磋琢磨が繰り広げられている。

こと北海道において工芸菓子人曰は多くないが、少なからずこの函館の街にもその世界に魅せられ、技術を磨きあげている職人がいる。株式会社吉田食品・代表取締役社長

吉田さんが工芸菓子と出会ったのは2002年。修業期間を終え、初めて全菓博に足を運んだ時のこと。その繊細で美しい技巧に圧倒され尽くし、以降、独学で作品を作りはじめる。そうして市内の菓子イベントに出演するようになり2013年からは全国の展覧会やコンテストへフィールドを拡げた。ただ、作品は生地の薄い箇所では厚さ0・3ミリ程度と非常に纖細であるため、作品は作るだけでなく、全国の開催地へ運搬することも難関だったという。



(上) 鳥はよく登場するモチーフだが、羽も1枚1枚手作業で作り上げる。写真は『ハヤブサ』。(下) 工芸菓子はそれを作るための道具も、ほぼ自身で手作りする。

和創菓 ひとひら
函館市西桔梗町851-13
0138-83-6888



県での菓子博覧会のときは、小樽から京都までは船で、その前後は車で自走して運びました。作品はパーザをバラしてひとつひとつ梱包し、現場で改めて組み立てています」また、その繊細さこそが魅力であるという工芸菓子の世界。今では出展ごとに賞を受賞する腕だ。直近では大阪の「和創菓ひとひら」にて開催される「和菓子アートコンペティション」に3年連続出展するなど、今後も注目される。吉田食品の今後は、吉田さんによると「和菓子アートコンペティション」への出展が第一弾だ。

木 テルのエントランスに足を踏み入れると、時間の流れが緩やかに切り替わるような贅沢な空間が広がる。そしてフロントへ向かう広々としたホールの右側に佇むのが、改修工事中の函館国際ホテルで一足先に9月1日からリニューアルオープンしたティーラウンジ『Le HAVRE』(ルアーヴル)だ。

ファに身を沈めて、くつろぎの時間を過ごすことができ
る。パティシエのアイディア
が光るオリジナルのケーキは
定番のもの、季節替わりのも
のが常時15種類ほど並び、ま
るで宝石のよう。店内のシッ
クな雰囲気によく似合うチョ
コレートを使ったものが特に
バリエーション豊富で、持ち
帰りに手軽なパウンドケーキ
等も揃う。プライベートにも
仕事にもぴったりな特別な空
間で優雅なティータイムをど
うぞ。

ちょっと贅沢な空間で過ごす

函館スイーツクーポン参加店とそれぞれの特典

- 【はこだて柳屋】
マネスク函館(1枚120円) プレゼント
- 【嘉福堂キッチン 函館ベイエリア店】
10円引き
- 【キングベーカー 本店】
シングスマフィン1個プレゼント
- 【キングベーカー ナチュラル】
シングスマフィン1個プレゼント
- 【キングスイーツ JR函館駅店】
シングスマフィン1個プレゼント

【北洋堂】
函館菓子1個プレゼント

【シエスタキッチン 北洋堂】
函館菓子1個プレゼント。

【函館洋菓子スナッフルス 駅前店】
函館菓子1個プレゼント

【御菓子処 ひとつ風】
黒糖万頭1個プレゼント

【バティスリー ジョリクレール】
お好きな焼菓子(150円)1個プレゼント

【berry5】
各種ドリンクサイズアップ無料

【五島軒 プロミエルカモイ十字街店】
店内で焼き上げた「ステイックアップルパイ」を
本プレゼント

【千秋庵総本家 宝来町本店】
函館散歩1個プレゼント

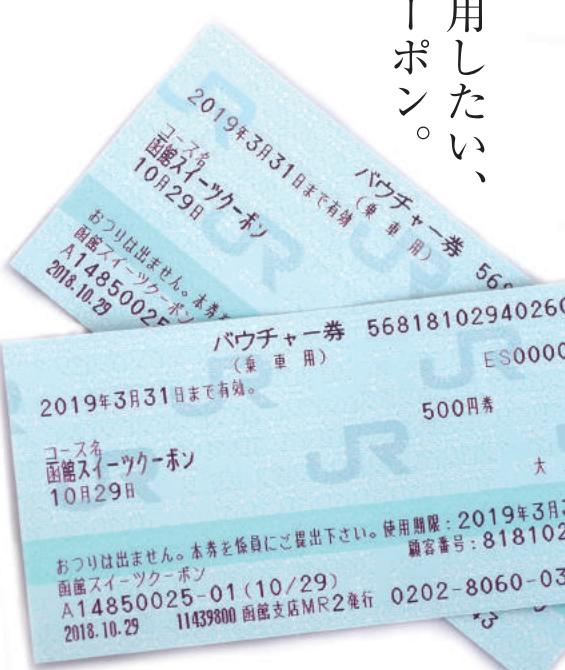
【千秋庵総本家 本通店】
函館散歩1個プレゼント

【函館扇月堂】
4%サービス

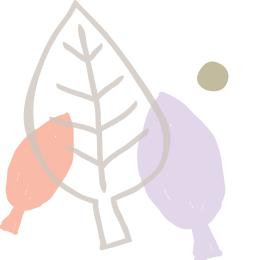
【いなふね菓子舗】
函館菓子1個プレゼント

【やきだんご銀月】
4%サービス

函館市内や近郊の洋菓子店で利用できるお得な「ケー・ポン」が「函館スイーツケー・ポン」だ。これは函館スイーツ推進協議会が、青函トンネル開業30周年を記念し、JR北海道と合同で企画したもので、2018年4月にスタートした。2019年3月末日まで利田できる。価格は1,000円(500×2枚)で、1店舗で1,000円以上ご利用の場合、お菓子のプレゼントや割引等参加各店のさまざまな特典が受けられる。JR北海道の各駅(新幹線駅を除く)や旅行センターで購入できる。



【函館国際ホテル LeHAVRE】
函館市大手町 5-10 0138-23-8755 (直通)



【お茶の時間】——● 平野陽子／文

いわゆる鍵っ子だつた。学校から帰つたとき、家に大人はいない。けれど、時々は母がいることがあつて、そんな日は必ず家の中に珈琲の香りが満ちていた。帰宅して玄関を開けるとすぐ にその香りがしてくるから、姿を見ずとも、ああ、今日は母がいる、とわかつた。嗅

珈琲は、母の香り。

“アメリカン”を気にしていた気がするが、そういえば、あの頃は出がらしで2杯目を作っていた。当時はその意味がまるでわからなかつたが、なるほど、母にとつて粉をケチることと“アメリカン”は同義語だったということか。

買つていたが、昔、スーパーの珈琲豆売り場にはミルが備え付けられていたことはご存知だろうか。客はセルフサービスで豆を挽く仕組みだったのだが、機械が唐突にある様子や、そこに付着したたくさんの珈琲の粉、それらに思いを馳せながら母のするのをじっと待つ

いた記憶がある。
さて、母の珈琲好きは今
も健在だ。あれから数十年
経つてゆとりができ、もう
出がらしのアメリカンを飲
む必要もなくなったようだ
し、豆は珈琲を淹れるごと
に手動のミルで挽いている。
かくいう私も、珈琲を日常
的に嗜むようになつた。う

パターンが続いている。好みでないものを贈られると容赦なく顔に出す母が、この組み合わせには何度も嬉しそうにする。近いうち、彼女の誕生日がやってくるが、その時もプレゼントの「保険」には、甘いものと珈琲、この王道コンビに援護してもらうつもりだ。

覚の記憶は鮮明だから、今
もふいに珈琲の香りをかぐ
と、頭の中ではその時の風
景が浮かんでいる。
　　というふうに、「珈琲」と
いうキーワードで記憶をた
どつてみたら、いきついた
ところは母であった。甘い
物が好きで、珈琲も手放さ
ない、カステラ、あんドー

ナツ、ケーキ、口取り、時
折自作のマドレーヌ、それ
から羊羹や上生。覚えてい
るのは、それらとブラック
という組み合わせ。

外ではよく「これはアメリカンだなあ」というフレーズを、家では姉や父に「アメリカンだけど飲む?」などと言っていた。ずいぶん

んちくは苦手だが、珈琲を生業にしている友人もできて、淹れ方や焙煎による違い、豆の種類なんかの知識を、あくまでもざっくりと、獲得したりもしている。最近は、朝の珈琲だけじゃなく、お酒を飲んだ後に濃いめで熱々の珈琲を飲みたくなる。そうして気づいたことなのだが、小さい街なが

取材協力店一覧

- | | |
|---|---|
| 【御菓子処ひとつ風】
函館市松陰町8-1 0138-54-8977 | 【国際ホテル Le HAVRE(ル アーヴル)】
函館市大手町5-10 0138-23-8755 |
| 【木古内の坊 孝行餅本舗 末廣庵】
上磯郡木古内町本町237 01392-2-2069 | 【ホテル函館ロイヤル ベーカリーショップ】
函館市大森町15-18 0138-22-8386 |
| 【きのした菓子舗】
茅部郡森町砂原2-387-1 01374-8-2021 | 【プレミアムロール専門店 ガトー・ルーレ函館駅店】
函館市若松町12-13 JR函館駅構内1F 0138-84-5488 |
| 【菓匠ゆめや】
北斗市東浜2-22-7 0138-73-9620 | 【株式会社五島軒】
函館市末広町4-5 0138-49-8866(直通) |
| 【株式会社吉田食品 和創菓ひとひら】
函館市西桔梗町851-13 0138-83-6668 | 【パティスリー イグレック】
北斗市久根別2-3-17 0138-84-1365 |
| 【菓子処 龍栄堂】
函館市上新川町6-7 0138-45-1872 | 【ローリエ末広屋】
函館市中島町21-23 0138-51-8280 |
| 【千秋庵総本家 宝来町本店】
函館市宝来町9-9 0138-23-5131 | 【パティスリー ドゥ・エ・タンドゥル】
函館市花園町27-5 0138-55-5755 |
| 【菓匠 一福】
北斗市茂辻地2-5-54 0138-75-2035 | 【美鈴商事株式会社】
函館市上湯川町1-1 0138-57-2233 |
| 【北島製パン株式会社 スウィーツギャラリー北じま】
上磯郡木古内町字本町330-4 01392-2-2209 | 【函館洋菓子 スナッフルス 高丘店】
函館市高丘町178-1 0138-59-6660 |
| 【有限公司末廣軒 パティスリー ジョリ・クレール】
北斗市中央2-1-5 0138-73-0370 | 【ザ・ランド・オブ・ドリーミング】
函館市大糸町24-16 0138-41-3006 |
| 【函館風月堂】
函館市石川町183-1 0138-86-7026 | 【モントロー洋菓子店】
函館市亀田本町24-16 0138-43-4525 |
| 【スイーツカフェ カロメリア】
函館市人見町5-54 0138-32-5060 | |
| 【シュー ウェットカカオ】
函館市梁川町27-16 0138-33-5766 | |
| 【パティスリーショートベリー】
函館市桔梗町418-112 0138-87-0500 | |
| 【はこだて柳屋】
函館市万代町3-13 0138-42-0989 | |





いいことあるぞ
MISTER DONUT

GOTOKEN
HAKODATE since1879

創業 明治12年〔函館〕
misdo meets 五島軒

老舗洋食プレミアム

※写真はイメージです。

五島軒伝統の味と
ミスタードーナツのパイが
出会いました。



ホット・セイボリーパイ
イギリス風カレー
¥237(税抜¥220)



ホット・セイボリーパイ
デミグラスハンバーグ
¥237(税抜¥220)



ホット・セイボリーパイ
エビグラターン
¥237(税抜¥220)



ホット・セイボリーパイ
ビーフシチュー
¥237(税抜¥220)

五島軒では販売しておりません。お近くのミスタードーナツ店舗にお召し上がり頂けます。

創業 明治12年
GOTOKEN 五島軒
<https://gotoken1879.jp>

■ 五島軒 本店 ■ レストラン雪河亭
■ スイーツ&デリカシオップ Aishibino
北海道函館市末広町4-5
TEL. 0138-23-1106
【営業時間】11:30~20:30(11月~3月は20:00迄)
【休業日】1月・2月 毎週月曜定休 (価格は全て税込)



PATISSERIE BOULANGER
Fugetsudo

— 函館月堂へようこそ —

〈店内に飲食スペースもご用意しております〉

函館市石川町183-1 0138-86-7026 10~19時(平日) 10~19時(日・祝) 火曜定休



1本(桐箱入り) 税込1404円

函館の海を思わせるほんのりとした塩の風味をお楽しみください。
【スイーツギャラリー北じま】上磯郡木古内町字本町330-4 お問合せ／01392-2-2200
<http://www.kitajima-pan.com>